

ようこそ！膳所高校へ

～新転任の先生方にインタビュー～



発行
膳所高校
新聞班

本校には今年度より9名の先生方が新しく赴任された。今回は校長先生を始めとする9名の先生方にインタビューを行った。



横井正弘先生

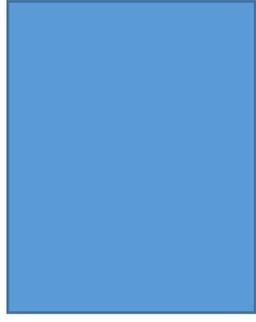
始めは校長の横井正弘（よこい まさひろ）先生だ。横井先生は長らく教育委員会に所属し、今年度から膳所高校の校長に就任した。

教育委員会の前には、膳所高校にもおられた横井先生。膳所高校の印象は「今も昔も変わっていない」ようだ。

また、膳所高校には「高い目標を持った生徒と、それに応えるだけの技量

を持った教員が揃っている」と語る。

時間的にも厳しく、勉強のレベルも高い膳所高校。そんな中でもタイムマネジメントを意識しながら、何事にも全力組むことを大切にしてほしいと語ってくくださった。校長室に生徒に来てもらいたいという横井先生。たまには校長室に行き、校長先生と談笑するのもいいかもしれない。



比良正仁先生

次は教頭の比良正仁（ひら まさひと）先生だ。膳所高校で19年間

数学の教員として働いた後、教育委員会に行き今年度から膳所高校の教頭に就任した。比良先生は「膳所高生の雰囲気や校

万博体験記

5月1日、1・2年生は校外学習として夢洲にて行われている「2025年日本国際博覧会」を訪れた。

まず目につくのは万博会場を囲む大屋根リングであった。多くの生徒が、大屋根リングにのぼって写真撮影を行っている姿も多く見受けられた。高所恐怖症にはやや厳しく、勇気を振り絞って登ってみると、地面が揺れていると錯覚した。

今回の万博の最大の見どころは、なんとといっても「8800円のお肉」だろう。万博に行った多くの生徒が、8800円のお肉を目指して探していたが見つけなかった。幻だったのかもしれない。

8800円のお肉が食べられずに意気消沈していた生徒たちも最終的には万博を非常に楽しんでいった。まさしく「万博マジック」であった。

おすすめパビリオン！

- ・パソナ館
 - iPS 細胞はもちろん、様々な近未来の技術を体感できる。
 - ・フランスパビリオン
- 芸術に興味がある人にはおすすめ！隣のパン屋でいろいろなパンが買える。



大屋根リングの写真(上)

大屋根リングの上からの写真(下)



紙面案内

- 1面：新転任の先生紹介
万博レポート
- 2・3面：新転任の先生紹介
- 4面：教育実習生紹介

風は変わっていないが、11クラスあったのが9クラスになっていて生徒の減少をとっても感じてい

る」そうだ。「膳所高生には、今頑張ることを本気でやってほしい」と語ってくださいました。

(2面へ続く)

これから、よろしくお願ひします

後藤敬康(ごとう たかやす)先生は、京都の高校から転任してこられたそうだ。

後藤先生はバスケットボール班男子の参与をされている。担当教科は理科で、幼稚園の年長から始めたという剣道の腕前は、四段という実力者だ。

中・高では剣道部のキヤプテンをしており、近畿大会にも出場したことがあるという後藤先生。充実した高校生活を送っていた後藤先生は「今の高校生にも充実した高校生活を送ってほしい」と考えているそうだ。

また、教育実習が膳所高校だったという後藤先生。「先生に求められるこ

後藤敬康先生

とは特別だからこそ、自分が高校生のころ先生に求めていたものを、今の生徒のために返したい」と語っていた。

英語科の秋友美和(あきとも みわ)先生は馬術班、英語班の参与をされており、異色の経歴の持ち主だ。

大学生のころ、教師になろうと思っていたが、秋友先生は、バイオ系の会社に入社した。英語が得意なわけではなかった秋友先生だったが、会社の事情で英語が必要となり、勉強を始めることに。教員免許に關しても、もう一度、通信制の大学へ通い苦労して取得したそうだ。

秋友美和先生

膳所高校については「英語を話せる人が多い」と感じているそうだ。今でも、「研究員時代の経験は自分の誇り」と語る秋友先生は、膳所高校に「進路のことや何をやりたいのか」という基準で今後の進路決定をしてほしい」と語っている。

屏風あつみ先生

屏風あつみ(びょうぶ あつみ)先生は、9年間働いていた大津高校から転任してきた国語科の先生で、テニス班女子の参与をしている。

膳所高校への印象は「きれいな図書室や自習室を見て、恵まれているなと感じた」と語っていた。

高校から合唱を始めた

屏風先生は、「ハモリ我慢ゲームへの自信は満々」だそうだ。

そんな屏風先生は、文学の研究者よりも、高校生と文学の世界を共有したいとの思いから、高校の先生を選んだ。膳所高校に向けて、「高校生は少しの失敗を大きく捉えてしまいが、『死にはしない』と気楽に考えてほしい」と語っていた。

服部慎吾先生

服部慎吾(はっとり しんご)先生は、教育委員会から転任してきた、数学と情報の先生でラグビー班の参与をしている。

教育委員会には1年だけ所属しており、その前は守山高校で勤務していたという服部先生。異動

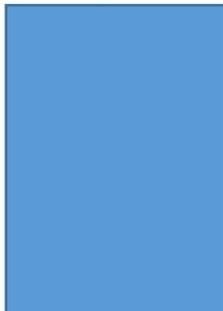
の発表があったときは、とても驚いたそうだ。

服部先生はバラエティ番組が好きなので、「水曜日のダウンタウンや「アメトーク!」を見るのが好きだそうだ。

膳所高校には「自由な校風でありつつ、一人一人が自律しているな」という印象を抱いているという服部先生。

膳所高校には、「失敗することもあるが、優しく温かい目で見守ってほしい」と願っているそうだ。

新転任の先生方



杉江悠紀子先生

養護教諭の杉江悠紀子(すぎえ ゆきこ)先生は本校に来られるまで、八幡工業高校で10年間仕事をされていた。前任校の生徒のほとんどは男子だったため「工業高校続きだったので新鮮」なのだそう。

今は、バレーボール班の参与をされている杉江先生は、現在の職業を選んだ理由について、もともと看護の仕事を目指していたものの、高校3年のときに「高校でバレーボールの指導がしたい」と、夢を両立できる養護教諭になる決意をされたという。

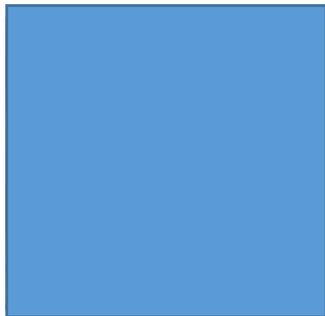
インタビューの最後に、「心身ともに健やかに過ごしてほしい」とメッセージをくださった。



甲木祐輔先生

甲木祐輔(こうき ゆうすけ)先生は中学時代から、最後に答えの出る楽しさのある数学が好きで数学の先生になったそう。前任校は玉川高校。

10年間おられたそうで、今はソフトテニス班の参与をされている。実は膳所高校出身で、「校風は以前と変わっていない」とおっしゃった。そんな甲木先生の趣味は音楽を聴くことだそうです。車の中で曲を流して聴いているという。最後にメッセージとして「高校生は体力もあり多くのことを吸収できる時期。いろいろなことにチャレンジしてほしい。七月に向けて上級



佐賀天真先生

生と伝統をつないで湖風祭を楽しんでほしい」とおっしゃった。

国語科の佐賀天真(ささが たかま)先生は6年間勤めた東大津高校から本校に来られた。

今は新聞班、文芸班、放送班の参与をされており、全国新聞専門部近畿常任理事もされている。本校の印象を「学力のイメージが強いが、みんな高校生らしい」学校だと語る。そんな佐賀先生の趣味は音楽。高校と大学で軽音楽部に所属されていたため、ロックをよく聴くそう。生徒へのメッセージとして、「高校にいる間に偶然に出会えるものを大切にしてほしい」とお

っしかった。そうする事で「意図せず自分の世界が広がり、成長につながる」ということ

お世話になった先生方に感謝を込めて

↳ 転出された先生方

昨年度お世話になった11名の先生方が本校をご転出されました。お世話になり、ありがとうございました。

- 校長 嬉野 公人 先生
- 教頭 上品 充朗 先生
- 国語 清水 雄介 先生
- 国語 渡邊 朝子 先生
- 地歴公民 本山 裕行 先生
- 数学 西村 直樹 先生
- 数学 飯田 綾子 先生
- 理科 権並 渉 先生
- 英語 相根 恭子 先生
- 英語 小竹 朋子 先生
- 養護教諭 山崎 裕代 先生

(今年度も非常勤講師としてお世話になります)

(今年度も非常勤講師としてお世話になります)

おかえり！膳所高校へ！

～教育実習生にインタビュー～

坂梨峻大（さかなし たかひろ）先生は、大阪公立大学から来た教育実習生だ。膳所高校出身で、当時はボート班に所属していたようだ。実習科目が化学の坂梨先生。もともと人に教えるのが好きで、小学校のころからぼんやりと教師になりたいと考えていた坂梨先生は、「高校2・3年の時の担任の先生に影響を受けたのが決め手だ」と語っており、「教師になったら温かいクラスを作りたい」そう

だ。また坂梨先生が高校3年の時、新型コロナウイルスが流行しいろいろ行事や大会が縮小や中止に追い込まれたと語る坂梨先生。だからこそ膳所

高生には「一日一日を大切にしておいてほしい」と語っていた。

東谷和輝（ひがしたにかずき）先生は、週4回の筋トレを趣味としている教育実習生だ。小学校から中学3年生まで野球をしていたが大学からはラグビーをしており、脚の筋肉に自信があるという。また教師である親の影響だけでなく、「会社よりも子どもと接するほうが楽しい」との理由から教師を目指すことになったそう。

中村里穂（なかむらりほ）先生は「生物に関わる仕事がしたい」と先生になる決心をしたそう。趣味は菓子を作ること。オーブン機能付きのレンジでカヌレなどの焼き菓子をつくり、友人に送ったりしているという。教師になれば、「全員が思っていることを素直に言えるクラスを作りたい」と語った。

奈良女子大学に通う田中葵（たなか あおい）先生は、書道が好きでその楽しさを生徒に伝えたくて書道の先生を志したそう。学生時代の経験から「生徒の精神的な支え

実は趣味は登山。大学で登山の部活に入り活動されている。ちなみにお気に入りの山は北岳。日本で富士山に次いで高い見晴らしのよい山だという。

みなさんも機会があれば登ってみてはどうだろうか。

班員募集中

新聞班は現在1年生6名3年生3名で活動中です。部員の大半が兼班しており、自分のペースで活動できる班活動です。

また新聞班は、取材先を自分たちで考えます。興味のある方は、佐賀先生までご相談ください。

坂梨雄大先生

東谷和輝先生

中村里穂先生

北川未希先生

田中葵先生